



比例近畿
自民・小池氏

ノー上着、ノーネクタイの軽装「クール・ビズ」。旗振り役の小池百合子環境相（自民、衆院比例近畿）は「夏の新しい常識にした」と連日、PRに汗を流している。

冷房の温度を二八度まで上げることで、地球温暖化防止に役立てるのが目的だが、かつての省エネルギー

クール・ビズ上司よ頑張れ

と違い、おしやれにも配慮したのが「小池流」。五日には愛知万博会場で財界人をモデルにしたファッションショーもプロデュースした。

「高温多湿の日本で新しいライフスタイルを提案したい。仕事の能率が上がり、働く女性にも受けがよく、環境問題にも貢献できる。『一石三鳥』の取り組み。上司から変えてもらわなくっちゃ」



兵庫選挙区
自民・末松氏

航空機に関連するトラブルが相次いでいる。末松信介参院議員（自民、兵庫選挙区）は、日本航空と全日空の社長が出席した国土交通委員会で、再発防止策を強く求めた。

大学卒業後、全日空に約四年勤務。この問題に対す

永田町から

ミス隠さない社風づくりを

る思い入れは強い。来年二月には、神戸空港も開港する。今年一月以降、三十件のトラブルを重ねた日航には「一日だけでも運航停止にすべきでは。社員が安全を真剣に考える機会になる」と国交省に促した。

JRの脱線事故が起き、交通機関への信頼が揺らいでいる。「ミスやトラブルは『生きた教材』とも言える。ミスを隠さない社風をどうつくるかが共通の課題だと思う」